

神奈川県歯科医師会主催講習会

テーマ：患者さんが食べられなくなったら

患者さんが食べられなくなった場合の対応について、その評価法や治療・介護計画、本人や家族への説明、他職種との連携などの課題を事例を通して、長年摂食・嚥下の臨床や教育に携わってこられた飯田良平先生に3回シリーズで解説していただきます。
先生方はもとよりスタッフや他職種の方々にもお声掛けください。

演者： 飯田 良平先生 ヒューマンデンタルクリニック
(日本老年歯科学会指導医)

① 摂食・嚥下機能の評価とその対応について 2023年3月31日(金) 19:30～ 神奈川歯科大学附属横浜クリニック7F 講堂

食事外部観察観察評価からスクリーニング VE までの流れ

VE 評価法について 嚥下機能のどこを見ている？

誤嚥のタイミング

摂食嚥下機能障害をきたす疾患と VE 所見

脳血管疾患(片麻痺・交代性片麻痺・球麻痺・偽性球麻痺)の特徴と VE 所見と対応法

神経変性疾患の摂食嚥下障害の特徴と VE 所見と対応法

認知症の VE 所見とステージによる摂食嚥下機能管理について

加齢による嚥下機能低下

頭頸部がんの患者さんの事例があれば

スクリーニングと VE 検査で乖離がみられたケース

改善が認められた

改善しなかった、予想外の経過をたどったケース

② 各種機能訓練と口腔内装置 2023年4月21日(金)19:30～ 神奈川歯科大学附属横浜クリニック7F 講堂

姿勢と関節訓練、直接訓練、各種嚥下法

体位設定

食品調整

開口困難・保持困難な患者への対処方法

挿入する道具の工夫

口腔内装置の作製

義歯作製 調整のコツ

特殊義歯について

各種装置の効果 適応の評価 作製手順 保険請求 問題点 作製時のコツ

義歯を外すタイミング

③ 口腔機能に対応した食支援の実践

疾患の進行の程度と食支援の方針について

在宅における支援の難しさ

2023年5月26日(金) 19:30～

神奈川歯科大学附属横浜クリニック7F 講堂

評価から支援にどう繋げるか？

病期に応じた予後予測をどう評価するか 口じまいを考える

医学的な見地と本人や家族の意向に乖離が認められるケース

誤嚥のリスクが高いのに食べさせるのか

食べることをやめた方が良いケース

死期が近いから食べない？終末期における歯科のかかわり方

他

参加希望の方は3月29日(水)迄にメールまたはFAXで

神之木歯科医院 瀧澤までお申し込みください

-----FAX 返信票-----

神之木歯科医院 Fax : 045-423-8735

Email: double-t699-20@tbz.t-com.ne.jp

参加希望日に○をつけてください

3月31日(金)

4月21日(金)

5月26日(金)

施設名 _____

お名前 _____

職種 _____

参加人数 _____名